

とことこ通信

2020



山陽小野田こども発達支援センター「とことこ」

新年あけましておめでとうございます！



暖冬傾向の今シーズンらしく、穏やかな年明け、令和2年の幕開けです。

「とことこ」開設2年目に入ります。4月開設以降の9ヶ月を振り返り、新たな気持ちで職員一同がんばって参りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

植物が循環する様子を表している十二支の1番目に「子」がきているように、子年を植物にたとえると、新しい生命が種子の中にきざし始める時期で、新しい物事や運気のサイクルの始まる年になると考えられているそうです。

また、株式相場には、「辰巳天井、午尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ、戌笑い、亥固まる、子は繁栄、丑つまずき、寅千里を走り、卯跳ねる」という干支にちなんだ格言があります。ねずみは、たくさんの子を産むことから繁栄の象徴とされ、「子年は繁栄」で上げ相場になると言われているようです。

<鼠は大黒天の使い>

「古事記」に大国主命が根の国（黄泉の国ともいわれる）を訪れた時に、危ないところを鼠に助けられたという話があり、神仏習合後、大国主命が大黒天と習合されると、鼠は大黒天の使いであるといわれるようになり、五穀豊穡や実り、財力の意味を持つようになったそうです。



繁栄の象徴、新しい物事が始まる年、新たな運気のサイクルが始まる年、五穀豊穡、実りの意味を持つ「子年」を迎えて、災害や暗いニュースがメディアを駆け巡る世の中ではなく、東京オリンピックというビッグイベント開催の「子年」！！でもあります。

世の中が、社会全体が、穏やかに 心やすらかに 何より平和の祭典とともに、すばらしい一年となるように願っています。

節目の1月を迎え「とことこ」の子どもたちの成長を願い、職員一同日々の療育の充実を図っていく所存です。取組の様子については、今年も「とことこ通信」で発信していきます。

文責：yoshimizu



とことこ
けーきやさん

みんなちがって
みんないい
作品です

おいしそうです!!

山口県共同募金会から、「NHK 歳末助け合いによるお年玉プレゼント」
として寄付金をいただきました。クリスマス会で一人ひとりへのクリスマスプレゼント
として活用させていただきました。御厚意に深く感謝申し上げます。



←クリスマスバージョンの給食です！！

↓ お餅を丸めています！！



↓ サツマイモをみんなで洗っています
何をつくるんだろう？



大学イモが
できました！！



↑お正月飾りができました！！！！